

on YouTube  
LIVE

参加費  
無料

※申し込みのみ必要！  
※途中参加・退出OK!

造園 CPD 認定  
プログラム

Onlineフォーラム

# みんなで公園を考える

～withコロナ時代の公園を語る～

2020年12月18日(金)  
18:00～21:00

2020年、「新型コロナウイルス感染症」の世界的流行により、私たちの暮らしは多くの変化を求められるようになりました。マスクや咳エチケットの徹底、人とのソーシャルディスタンス、政府からの外出自粛要請など、様々な感染予防対策が行われるとともに、在宅勤務やテレワーク、オンラインでの会議が当たり前となり、人々の働き方や暮らし方も変わりつつあります。今後、感染を予防しながら日常生活を送る「with コロナ」という、ニューノーマルなライフスタイルが求められる中で、公園緑地の利用や活用の際にどのように対応し、利用者・管理者は何を考え、どう動けば良いのか。

産官学民、どの立場の人にもヒントとなるような、そんなフォーラムです。

## プログラム

18:00～

### 基調講演

佐藤 留美 氏

「公園が変わるとまちが変わる！  
～地域のチカラを引き出すパークマネジメント～」

19:00～

### 事例紹介

後藤 幸 氏 (産：岩間造園株式会社)

山田 好人 氏 (官：名古屋市緑地部)

藤井 勉 氏 (学：愛知学院大学)

小島 紫 氏 (民：ユースクエア)

19:55～

### パネルディスカッション 質疑応答

↓申し込みはこちら↓



申込フォーム

# プログラム

18:00 ~開会~

## 基調講演

「公園が変わるとまちが変わる！  
～地域のチカラを引き出すパークマネジメント～」  
佐藤 留美氏

## 事例紹介

後藤 幸氏  
「未来へ残す緑の管理と活用 ～造園会社の取り組み～」  
山田 好人氏  
「名古屋市公園～これまでとこれから～」  
藤井 勉氏  
「名城公園キャンパスと名城公園のつながり」

## パネルディスカッション 質疑応答

コーディネーター：今西 良共氏  
コメンテーター：佐藤 留美氏

小島 紫氏  
「子どもたちの遊びを育む場としての公園とは  
～公園と連携した”遊び場づくり”事業を通して～」

～閉会～ 21:00

### 基調講演者



さとう るみ  
**佐藤 留美**  
(一社)公園管理運営士会 理事  
(公財)日本花の会 理事  
茨城県自然博物館 助言者

NPO 法人 NPO birth 事務局長  
NPO 法人 Green Connection TOKYO 代表理事

東京農工大学農学部森林利用システム学科卒業。自然と人との共存できる持続可能なまちづくりを目指し、公園やまちなかの雑木林や農地など、さまざまなグリーンスペースを活用した事業を推進。2005年の愛・地球博では、万博史上初めてNPO/NGOが集う「地球市民村」で「まちに地みどり館」を企画運営。

2006年からは企業とのパートナーシップで東京の公園緑地の指定管理に取り組み、現在は17の都立公園と54の市立公園の管理運営業務を行っている。

都立公園では毎年最高評価を獲得し、都市公園コンクールでは国土交通大臣賞をはじめ数々の賞を受賞。

著書に「パークマネジメントがひらくまちづくりの未来」(共著、マルモ出版、2020)

### パネリスト



ごとう みゆき  
**後藤 幸**

岩間造園 株式会社  
専務取締役

1980年岩間造園株式会社入社。工事部と営業部を経て、現在専務取締役。その間、2005年から公園指定管理、名城公園トナリノ(設置許可施設)、Park-PFI制度を活用した久屋大通公園-北エリア・テレビ塔エリア(Hisaya-odori Park)等の企画、立ち上げに携わる。現在、Park-PFI制度を活用した小幡緑地公園施設の設置及び管理運営事業に関わる。



やまだ よしひと  
**山田 好人**

名古屋市 緑政土木局  
緑地部長

1965年生まれ。1989年名古屋市役所に入局。以来、公園緑地の設計や管理に携わる。2000年に都市基盤整備公団に出向し、他県の市町から受託する公園づくりに従事。2007年から生物多様性条約締約国会議(COP10)の準備、開催に携わり、2011年名古屋市生物多様性センターを開設。その後、道路建設課長、技術指導課長などを経て、2018年より現職。



ふじい つとむ  
**藤井 勉**

愛知学院大学 地域連携センター  
スポーツ振興室 コーディネーター・助教

1978年静岡県生まれ。愛知学院大学経営学部を卒業後、システムエンジニアの仕事に10年程度就く。縁あって、2014年に開校した愛知学院大学名城公園キャンパスの地域連携センターで仕事を始める。初めの内は、地域での活動経験が特段なかったものの、大学や、地域の人たちに育てられ、現在は学生向けに「地域連携学」という科目で教鞭を握っている。「学生がどうしてもしたら地域の問題に目を向けられようになるか？」が研究テーマ。



こじま ゆかり  
**小島 紫**

名古屋市青少年交流プラザ  
ユースワーカー  
NPO 法人 子ども&まちネット

1968年大阪生まれ。名古屋で出産後、子育て支援の団体に加わったことがきっかけで、子どもと若者に関わる活動を始める。主に若者の仲間づくり、社会参加のサポートを目的とした事業やワークショップなどを行う。また海外のユースワークの情報収集を行い、イギリスの子ども若者参画に関するガイドブック「Hear by Right」の翻訳に携わる。地域の親の会では12年間に渡ってお化け屋敷を開催、学区の風物詩となっている。趣味は料理と映画鑑賞とバレーボール。

### コーディネーター



いまにし よしとも  
**今西 良共**

岐阜県立国際園芸アカデミー 学長  
(一社)公園管理運営士会 副会長  
(中部支部支部長)

1957年岐阜県生まれ。1980年千葉大学園芸学部環境緑地学科卒業。同年4月名古屋市役所に入庁し、2018年月緑政土木局長を最後に退職となる。在職中は一貫して公園緑地行政に携わり、公園緑地の計画、設計、施工管理から管理運営に係る様々な施策・事業を展開。2018年4月より現職。国や自治体の審議会・委員会等の委員多数。

### 申し込み方法

下記のリンクまたは右QRコードより、参加申込フォームでの事前参加登録をお願いします。フォーラム開催日前に、申込者の方々へアクセスURLを送信いたします。

- \*造園CPD単位取得希望の方は、お手元に造園CPD-IDをご用意ください。
- \*フォーム：<https://req.qubo.jp/iwama-z/form/onlineforum>
- \*お問合せ：[kouen.chubu.jimukyoku@iwama-z.co.jp](mailto:kouen.chubu.jimukyoku@iwama-z.co.jp)

